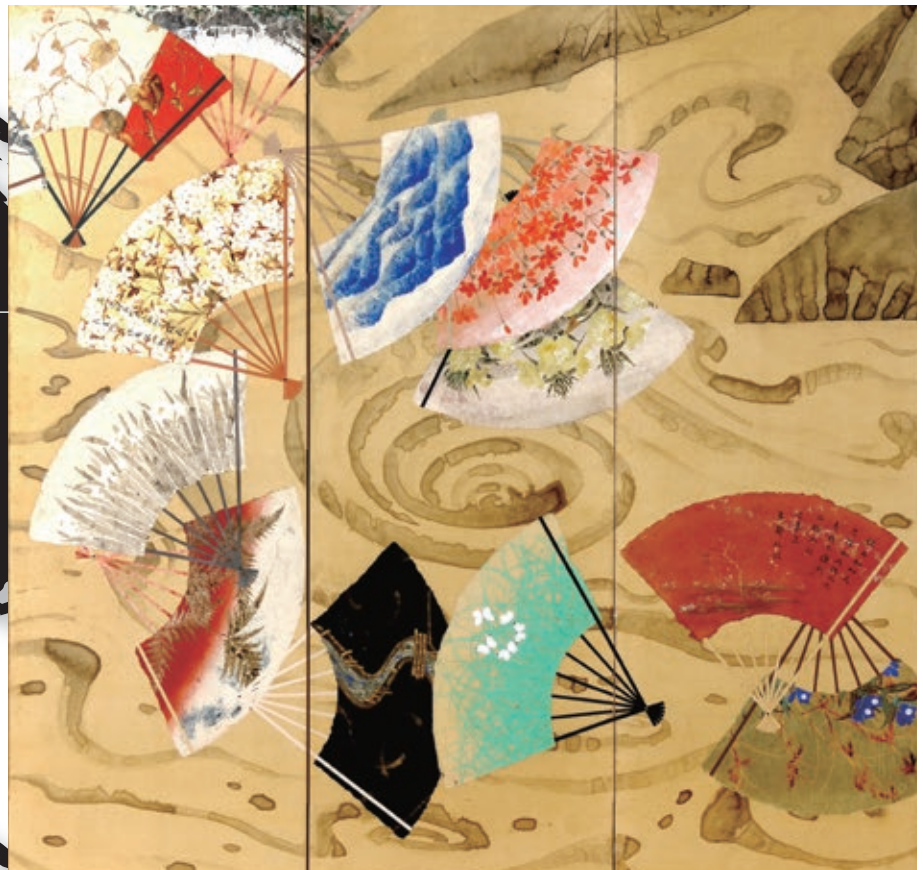


2025年4月26日(土)

~5月25日(日)

藤井達吉と 小原和紙工芸



藤井達吉《扇面流》(右隻部分) 個人蔵(豊田市博物館寄託)

2025年5月31日(土)

~6月15日(日)

織田信長像と 長篠・長久手 合戦図屏風



重要文化財 織田信長像(部分) 長興寺蔵(豊田市博物館寄託)

会場：豊田市博物館 展示室2

開館時間：午前10時～午後5時
(入場は午後5時30分まで)

休館日：月曜日(ただし祝日の場合は開館)

観覧料：常設展観覧券(豊田市民は無料)・
観覧整理券、企画展観覧券(有料)
で観覧可能

※観覧料の詳細及び減免、
割引等については博物館ホームページをご確認ください。



TOYOTA CITY MUSEUM
豊田市博物館

愛知県豊田市小坂本町5丁目80番地

TEL: 0565-85-0900 [代]

<https://hakubutsukan.city.toyota.aichi.jp>



ホームページ Instagram

前期
藤井達吉と
小原和紙工芸

後期
織田信長像と
長篠・長久手
合戦図屏風

開館後初のコレクション展示は、2期にわけ開催します。

前期は、質の良さと美術性を兼ね備え、豊田を代表する伝統工芸品である小原和紙を紹介し、小原和紙を芸術品の域に高めた藤井達吉(1881~1964)の優品が近年博物館に寄託されました。藤井は1930年代に3度小原を訪れ、小原和紙を色彩豊かな和紙工芸に発展させる重要性を説いて影響を与えました。

本展では、藤井の作品のみならず、藤井に師事して小原和紙の可能性と芸術性を一層高めた5人の弟子の作品も展示し、小原和紙のあゆみと芸術家としての仕事を紹介します。

後期は、博物館が収蔵する文化財の中から、メディアで取り上げられることの多い、重要文化財 織田信長像と豊田市指定文化財 長篠・長久手合戦図屏風を展示します。本年は長篠の戦いから450年、織田信長像の旧国宝指定から90年にあたります。そのような年に、指定文化財の展示が可能展示室2にて、間近でご覧ください。



藤井達吉《出現》個人(豊田市博物館寄託)



藤井達吉《男体山》個人(豊田市博物館寄託)



山内一生《日月文》小原和紙美術館



小川喜数《樹神》小原和紙美術館



安藤繁和《一開張丸盆》小原和紙美術館



豊田市指定文化財 長篠合戦図屏風(浦野家旧蔵) 豊田市博物館

主なイベント

講演会「信長の城と合戦」

日時：2025年6月7日(土) 午後2時~午後3時30分
講師：千田嘉博氏(名古屋市立大学高等教育院教授)

会場：豊田市博物館セミナールーム(定員100名)
お申込み：参加費無料。詳しくは博物館ホームページをご覧ください。

併催・豊田市博物館開館1周年記念 岸田吟香没後120年
岸田吟香と岸田劉生-近代、それは東洋にあり-

期間：2025年4月26日(土)~6月15日(日)

会期中の博物館開催イベント

お庭でマルシェ(雑貨と飲食)

日時：2025年5月3日(土・祝)、4日(日・祝) 午前10時~午後4時
場所：博物館イベント広場、美術館庭園

美術館・民芸館のご案内

豊田市美術館

「玉山拓郎:FLOOR」「高橋節郎館リニューアルオープン記念 高橋節郎展」

期間：2025年1月18日(土)~5月18日(日)

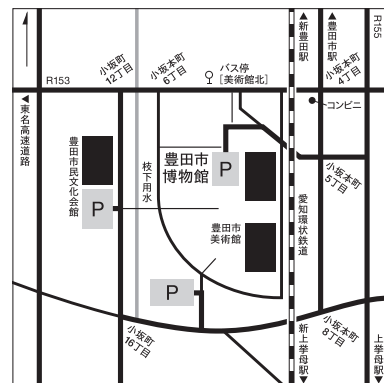
「生誕120年 人間国宝 黒田辰秋-木と漆と螺鈿の旅-」

期間：2025年3月15日(土)~5月18日(日)
※高橋節郎館と茶室(童子苑)を織田信長像特別公開にあわせて開館します。

豊田市民芸館

「おいしい民窯-食のうつわ」

期間：2025年1月11日(土)~5月25日(日)



アクセス

- ▶名鉄三河線 豊田市駅
愛知環状鉄道 新豊田駅より徒歩15分
- ▶名鉄三河線 上挙母駅
愛知環状鉄道 新上挙母駅より徒歩25分
- ▶自動車ご利用の場合 駐車場150台
東名高速道路……豊田ICより約15分
東海環状自動車道…豊田松平ICより約15分
伊勢湾岸自動車道…豊田東ICより約20分